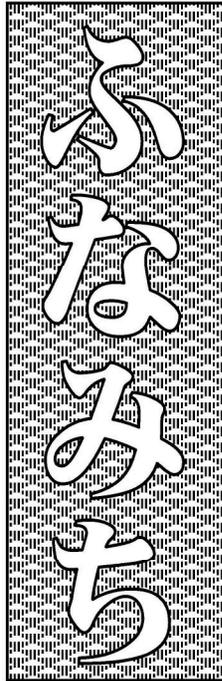


# 20秋闘 職員課長交渉決定

## 中央執行委員会新体制確立



2020年  
12月9日(水)  
第3519号

船橋市役所  
職員労働組合  
発行責任者  
青木 賀一  
編集責任者  
黄木 祥久子  
Tel.047(436)3093  
Fax(436)3091  
Eメール  
f-kumiai@alpha.  
ocn.ne.jp

組合は、2020年秋季年末要求書を10月29日に提出し、11月12日の当局回答を受け、人事院勧告以外の交渉項目での交渉をスタートさせています。  
「コロナ禍で頑張っている職員のモチベーションが下がるような回答は許さない」とを合い言葉に20秋闘を頑張っていくでしょう！

### 12月11日(金) 職員課長交渉決定！

組合は、11月19日に職員課長交渉に向けた予備交渉を行い、重点交渉項目を決定しました。

賃金に関わる要求では、当局回答で研究課題としている「運用昇格基準の改善」で、行(1)・(2)とも2級・3級の在級年数の短縮を図り、誰もが4級93号に到達出来るようにすることを求めています。

誰もが5級まで運用昇格出来なくなっており、昇給停止(行1は55歳・行2は57歳)がある中で、定年になるまでに4級93号に到達出来ません。

給料表があるのに使えないという不合理な状況の改善に向けた交渉を進めていきます。

「コロナ禍でも週1日の休日を！」

「コロナ禍で保健所を始め、職員

の長時間勤務が増えています。

月200時間という過労死水準の倍以上の残業時間では、労働基準法が求めている、週1日の勤務を要しない日は設けられません。

「職員の命を守れない船橋市で市民の命が守れるのか」が問われています。

### 子育て支援を！

ジェンダーが社会問題化している中、働く女性が当たり前になっ  
ています。しかし、働きながらの子育ては、まだまだ女性への負担  
が大きいのでは？

家族みんなで子育てを支援して  
いく体制が無いと女性は仕事を続  
けられません。

「現在ある『短期看護休暇』を『家族サポート休暇』とし、子どもの授業参観や孫の看護などにも使えるようにしたい」との声が沢山届いています。

2019年人事院勧告では、

役職名	氏名	所属課名
中央執行委員長		
中央副執行委員長		
書記長		
書記次長		
中央執行委員		
監査委員		

「不妊治療を受けやすい職場環境の醸成等を図っていく」としています。管内閣では、不妊治療の保険適用が検討されています。

市原市では、年間12日不妊治療のための特別休暇が認められました。

組合では、性別に関わりなく取得出来る不妊治療休暇の創設を求めています。

### みんなの力で要求実現！

交渉では、草刈り機・チェンソーの安全講習などの安全衛生に関わる課題、災害に強い街作りに関わる課題、人員要求などを課題としています。

安心して子どもを産めない職場、過労死水準の倍以上働かざるを得ない職場、「コロナ禍で頑張っている職員に冷たい当局をみんなの力で変えていきましょう！」

### 第84回市職労定期大会文書決議が賛成多数で可決されました

- \* 第1号議案 2020年度運動方針(案)、2号議案 決算・予算(案)、監査報告一括決議  
 <代議員定数 59名、代議員総数 53名>  
 ・賛成：52 ・反対：0 ・保留：1

\* 2020年度役員(右表)は全員承認されました。

12月11日 現評定期大会開催

# コロナ対策、やはりマスクは効果大！

新型「コロナ」ウイルスの感染者が過去最多となる日が続き、感染防止策の徹底が求められています。感染防止に役立つマスクの効果と、最適な着け方とは？

ス拡散防止の効果が変わります。一方、吐き出す側が

## 吐き出す側なら、ほぼ止められる

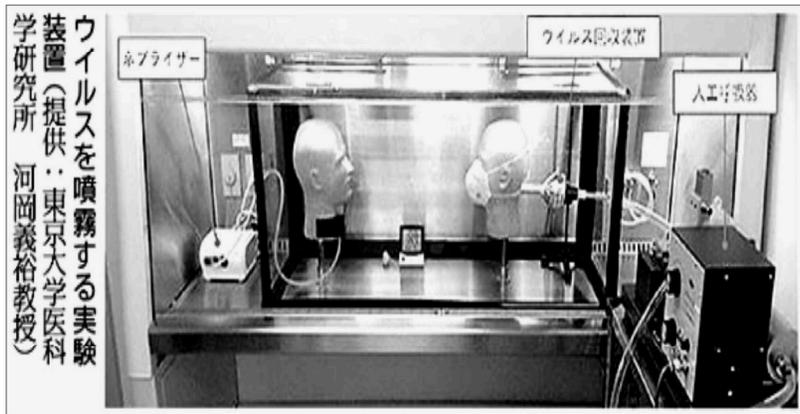
下の写真は本物のウイルスを使つて、吐き出す側は咳、吸い込む側は呼吸を想定したモデルをつくり、1回20分間の実験です。ただし、現実的にはともありえない、大量のウイルスを用いたモデルです。

両方がマスクをしない場合、1メートル離れても生きたウイルスを吸い込むことがわかりました。

吐き出す側にマスクを着けさせた場合、生きたウイルスの吸い込み量はマスクなしと比べ布マスクで76%、医療用不織布マスクで73%の減少。しっかりと装着した高性能マスクN95では吸い込みゼロでした。

## ウイルス拡散を防ぐ

咳が出た直後、マスクの内側では喉や鼻の粘液からできた小さな水滴（しぶき）の粒子は乾燥で小さくなることもなく大きいままなので、素材によらずそれらはマスクによってほぼ止められます。感染者のマスク着用は、高いウイル



ウイルスを噴霧する実験装置（提供：東京大学医科学研究所 河岡義裕教授）

マスクをせず、吸い込む側がマスクをした場合でも、生きたウイルスの吸い込み量は布マスクで17%、不織布マスクでは47%、フィットさせたN95マスクでは79%、それぞれ減少となり、マスクには乾燥して空中浮遊するウイルスからの防御効果もあることがわかりました。

さらに両方がマスクをすれば、

## マスクの密閉度を高める

不織布マスクは素材としての性能は高いのですが、欠点は隙間が多いことです。鼻や口のまわりに隙間ができないように装着しましょう。顔のサイズに合ったマスクを選び、鼻の位置で折って使い、フィットをよくすればめがねも曇りませ

耳が痛い人は頭の後ろで留めましょう。鼻をだしていると防御には全く役立ちません。

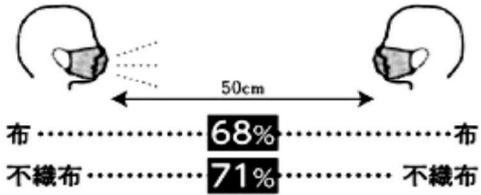
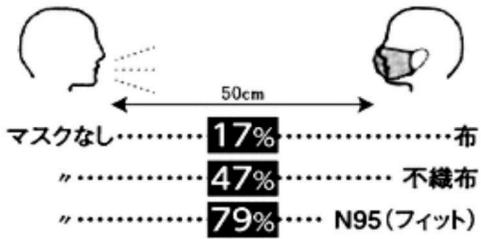
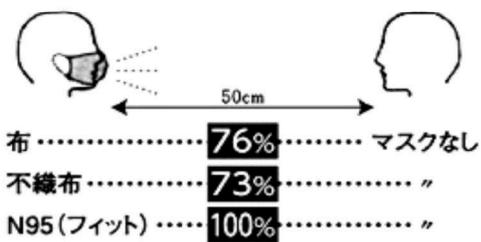
## 防御にも効果、密着を

エスカレーターでは、自分の前の人たちが残した呼気の中に入っていくため、マスクを手で押さえ

### 新型コロナウイルスの飛沫／エアロゾルに対するマスクの防御効果

（マスクなしを100%とした場合の生きたウイルス吸い込み量（ウイルス方値）の減少率）

吐き出す側 吸い込む側



（東京大学医科学研究所「新型コロナウイルスの空気伝播（でんぱ）に対するマスクの防御効果」から） ※不織布は医療用

## 3密を避け、換気抵抗も保つて

マスクが必要なのは、新型コロナウイルスが流行している地域で、近くに人がいる密閉した屋内です。屋外で周りに人がいないときや、患者がいない家の中、1人で車を運転している時では必要ありません。一人も感染者が出ていない市

つけて密着度を上げます。防御が必要な場面では効果的です。不織布やN95は静電気によってウイルスを含んだ粒子を内部に留めているため、マスクの表面をさわってもウイルスは手につきません。一方、水で濡らすと性能は落ちます。洗濯したり、アルコール消毒したりすることはやめましょう。

## 寒い冬でも工夫して職場の換気を

厚労省では、換気設備や換気機能をもつ暖房器具がない職場では、暖房器具を使用して室温18度以上、湿度40%以上を保ちながら、一方の窓を常時あけて連続換気を行い、それが難しい場合は空気清浄機を併用することを勧められています。

またアレルギーなどさまざまな理由でマスクを着けられない人もいます。会議などで長時間同席する場合は、広い場所にして距離をとったり、常時窓を少し開け換気するなどして3密になるのを避けましょう。うがいも口の中のウイルスを減らすのに役立ちます。食事や睡眠をしっかりとって、適度な運動をし、抵抗力を落とさないことも感染予防に大切なことです。室内の湿度を50%近くに上げ、乾燥から喉の粘膜を守りましょう。（東大医科学研究所論文より引用）

町村なら、医療・高齢者施設や地域外の人が訪れる3密（密閉、密集、密接）の場以外ではマスクは不要です。たとえばインフルエンザでは、安静時の患者の呼吸から出る生きたウイルスは、多くても30分で数個ほど。新型「コロナ」でも昼食などで短時間マスクを外して食べるくらいなら、感染リスクは低いといえます。換気をし、大声を出さず、お茶を飲んで唾液を飲み込みながら食事をすると、さらにリスクを減らせます。